

研究題目 MS ゴシック 14Pt

〇〇についての実践研究

副題 (あれば) MS ゴシック 12Pt

— 小学校における新たな〇〇を目指して —

(1 行空ける)

研究者氏名 MS 明朝
氏名のみ 12Pt それ以外は 10Pt
※共同研究者は改行してください
※期がわからないときは空白で構いません

〇期 自然系理科 兵庫太郎 (◆立△小学校)

〇期 自然系理科 兵庫次郎 (◆立□中学校)

(1 行空ける)

本研究は・

前文 (あれば) 段組なし MS 明朝 10Pt
※研究に至った社会的背景や経緯等「はじめに」にあたる部分はこちらに書いてください。

本文 2 段組

本文 MS 明朝 10Pt

(1 行空ける)

1 研究の目的

今日の学校教育現場ではいじめや不登校をはじめとして、学級崩壊、校内暴力、自殺など問題行動の多様化と深刻化が・

そこで、本研究では、レジリエンスの男女差、年代差を分析し、教職を続けていることとレジ・

(※誤字脱字等は事務的でチェックし、修正します)

2 研究方法

(1) 調査対象者

A 県 B 市内の公立中学校から計 21 校を抽出し、教師 616 名を対象に、質問紙を学校に手渡して配布し、郵送に・

(2) 調査時期

2023 年 6 月下旬～2023 年 10 月上旬

(3) 質問紙の構成

使用した尺度については、以下のとおりである。

① 教職使命感の測定

教師ビリーフ尺度 (河村・國分、1996) から教職のえられる項目を大学院に学ぶ現職教員 4 名および生・

② レジリエンスの測定

小塩・金子・長峰・中谷 (2002) が作成した 21 項目からなる精神的回復力 (レジリエンス) 尺度を用いた。

21 項目に・

3 結果

〇〇・

表 1 レジリエンスの測定結果

論文中の図・表については、論文集の編集作業中に移動することがありますので、タイトルも含めて、1つの図・表は、できるだけ1つの図にまとめてください。(ワードのグループ化機能等を活用してください)

4 まとめと課題

〇〇・

〇〇・

参考文献 (MS ゴシック 10Pt)

〇〇・ (MS 明朝 9Pt)

タイトル MS ゴシック 10Pt

※研究論文では、概ね「目的」「方法」「結果」「まとめ・課題」「参考文献」・といった形になりますが、実践論文ではその形にするのは難しい場合もありますので各自で考えてください。

兵庫教育大学大学院同窓会
教育実践研究論文集の様式